内閣総理大臣　殿
厚生労働大臣　殿
財務大臣　殿
国会議員　各位

2019 年 10 月

診療報酬の引き上げと患者窓口負担の軽減を求める
医師・歯科医師要請署名

診療報酬が 2002 年以降繰り返されたマイナス改定の結果、地域医療を支える現場は疲弊し続けています。

初･再診料をはじめとした診療報酬の引き上げは､患者さんに提供する医療水準の担保や､医療従事者の技術の正当な評価､診療所や病院それぞれの医療施設の基盤強化のためにも必要です。医療でも「働き方改革」がうたわれますが、人件費増や物価上昇への対応等を考慮すると、次期診療報酬改定では 10%以上の大幅な引き上げが必要です。

また、診療報酬の引き上げとともに、安心して受診できるためには、「患者窓口負担の軽減」は、患者さんにとって切実な要求です。しかし、政府は「75 歳以上の窓口負担原則２割化」「痛み止めなど薬の保険はずし」などの患者負担増を計画しています。

常に患者さんに寄り添う私たちが、患者負担軽減を強く求めていく必要があります。

私たち医師・歯科医師は、以下の事項を要望いたします。

記

一、国民に安全、安心で、必要な医療を提供するため、基本診療料（初・再診料、入院基本料など）と基礎的技術料を中心に、診療報酬を１０％以上引き上げること

一、新たな患者負担増の計画は中止し、患者窓口負担を軽減すること

以上

【住所】

【氏名】
（複数の医師・歯科医師の記入も可）

【医療機関名】
（ゴム印可）

私のひと言　※ひと言があればご記入ください

取り扱い団体：愛知県保険医協会　　FAX：０５２−８３４−３５８４